



安全データシート

作成日 2024年10月2日
改訂日

製品名： ヌリコラージュ専用シーラー

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称： 水性エマルジョン
会社名： 田中石灰工業株式会社
住所： 高知県南国市稲生 3 1 8 5 番地
電話番号： 088-865-2151
緊急連絡電話番号： 088-865-2151
FAX番号： 088-865-2153
メールアドレス： sekkai@tanakasekkai.jp
推奨用途及び使用上の制限： 建築用アク止め下地調整材としての使用を推奨する。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性：
健康に対する有害性：
環境に対する有害性：
(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

危険性有害性情報

なし

ラベル要素

なし

取り扱い注意事項

【安全対策】

P264： 取り扱い後はよく手を洗うこと。

【応急措置】

P301+P312： 飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること。
P304+P340： 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P337+P313： 目の刺激が続く場合：医師の診察/手当を受けること。

【保管】

P404： 密閉容器に保管すること。
P405： 施錠して保管すること。
P410： 日光から遮断すること。

【廃棄】

P501： 内容物/容器を関連法規ならびに地方自治体の規則に従い廃棄すること。
国・地域情報： —

3. 組成、成分情報

化学物質

単一製品・混合物の区別： 混合物
一般名： 水性エマルジョン
化学名： アクリル樹脂エマルジョン
成分及び含有量： 85~95 % 水 1~10 % その他
化学式： H₂O 非開示
CAS番号： 非開示
官報公示整理番号： 非開示
(化審法・安衛法)： 非開示
分類に寄与する不純物 情報なし
及び安定化添加物：
濃度又は濃度範囲： 情報なし

4. 応急措置

吸入した場合： 蒸気、ガス等を吸入して、気分が悪くなった場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移動させて、安静、保温に努め、速やかに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合： 付着物を布にて素早く拭き取る。

	大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナー等は使用しない。
目に入った場合：	概観に変化が見られたり痛みがある場合には、医師の診断、手当てを受ける。
飲み込んだ場合：	清浄な水で最低15分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の診断、手当てを受ける。
予想される急性症状及び 遅発性症状：	水でよく口の中を洗い、直ちに医師の診断、手当てを受ける。
最も重要な兆候及び症状：	

5. 火災時の措置

消火剤：	水、炭酸ガス、泡消化剤、粉末消化剤、乾燥砂。
特有の危険有害性：	火災によって刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法：	このものの自体に可燃性はないが、水分が蒸発した後の乾燥物は可燃性である。 燃焼の際は、火元への燃焼源を断ち、消化剤を使用して消化する。 延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺を冷却する。 消火作業は風上から行う。
消火を行う者の保護：	消火作業の際は、適切な保護具（送気マスク、自給式呼吸器等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置：	作業の際には保護靴、保護手袋、保護眼鏡などの保護具を着用する。 関係者以外の立入りを禁止する。 適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。 密閉された場所は換気する。
環境に対する注意事項：	流路を毛布・土嚢等を用いてせき止め、河川、湖沼への流出を防止する。 河川、湖沼へ流入した場合は、必要に応じ、警察署・消防署・都道府県市町村町の公害関連 部署・河川管理局・水道局・保健所・農協・漁協等に直ちに連絡を取る。
回収、中和：	多量流出の場合はバキューム等で汲み上げ、少量流出の場合はスコップ、ウェス等で密閉で きる容器に回収する。
二次災害の防止策：	漏出した場所の周辺には、ロープを張るなどの措置を行い、作業員以外の立ち入りを禁止す る。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策：	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気：	手洗い、洗眼、うがい等の設備を設ける。
安全取扱い注意事項：	局所排気、全体換気を行う。 取扱いは換気の良い場所で行う。 残液や、洗浄に使用した水は下水には流さないようにし、廃棄上の注意の項を参照して適切 に処理する。 取扱後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。
保管	
技術的対策：	革張り防止のため容器を密閉して保管する。
混触危険物質：	なし。
保管条件：	凍結、直射日光を避け、5℃から35℃の通風の良い屋内で保管する。
容器包装材料：	水含有製品のため、ポリ容器、内面ポリマーコーティングした容器等。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：	設定されていない。
許容濃度：	特に情報を有していない。
ACGIH：	－
設備対策：	屋内作業場で、特にスプレーダストが大量に発生する場合には局所排気装置を設置するこ と。
保護具	
呼吸器の保護具：	簡易マスク。
手の保護具：	保護手袋（ビニール製・ゴム製）。
眼の保護具：	保護眼鏡。
皮膚及び身体の保護具：	長袖、長ズボンの作業服、保護帽、保護靴。
衛生対策：	保護具は保管場所を定めて保管し、清潔なものを使用する。 取り扱い場所の近くに手洗い、洗眼、うがい等の設備を設け、その位置を明示する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など：	透明の液体
---------------	-------

臭い：	微アクリル臭
pH：	8.7～9.7
融点・凝固点：	凝固点：0℃（水）
沸点、初留点及び沸騰範囲：	沸点：100℃（水）
引火点：	データなし
爆発範囲：	データなし
蒸気圧：	データなし
蒸気密度（空気 = 1）：	データなし
比重（密度）：	約1 g/cm ³
溶解度：	水で無限大に希釈可能
オクタノール/水分配係数：	データなし
自然発火温度：	なし
分解温度：	データなし
臭いのいき（閾）値：	データなし
蒸発速度（酢酸ブチル = 1）：	データなし
燃焼性（固体、ガス）：	データなし
粘度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性：	一般的な貯蔵・取り扱いにおいて安定である。
危険有害反応性可能性：	知見なし。
避けるべき条件：	凍結させないこと。
混触危険物質：	知見なし。
危険有害性のある分解生成物：	強制的に塗膜等を燃焼させた場合は、CO等の有害ガスを発生する恐れがある。

11. 有害性情報

急性毒性：	特に情報を有していない。
皮膚腐食性・刺激性：	特に情報を有していない。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：	特に情報を有していない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性：	特に情報を有していない。
生殖細胞変異原性：	特に情報を有していない。
発がん性：	特に情報を有していない。
生殖毒性：	特に情報を有していない。
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)：	特に情報を有していない。
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)：	特に情報を有していない。
吸引性呼吸器有害性：	特に情報を有していない。

12. 環境影響情報

移動性：	水域へ移動する可能性がある。
水生環境急性有害性：	特に情報を有していない。
水生環境慢性有害性：	特に情報を有していない。

13. 廃棄上の注意：

残余廃棄物：	廃棄処理を業者に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約を結び、産業廃棄物管理表（マニフェスト）を交付して適切に処理すること。 焼却する場合は、大気汚染防止法、廃掃法、ダイオキシン類対策特別措置法及び都道府県市町村条例等に適合する焼却設備を用いて行う。
汚染容器及び包装：	廃棄処理を業者に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約を結び、産業廃棄物管理表（マニフェスト）を交付して適切に処理すること。 焼却する場合は、大気汚染防止法、廃掃法、ダイオキシン類対策特別措置法及び都道府県市町村条例等に適合する焼却設備を用いて行う。

14. 輸送上の注意

国連分類・番号：	該当しない。
陸上輸送：	消防法・労働安全衛生法等に基づき積載、輸送を行う。
海上輸送：	船舶安全法・港則法等に基づき積載、輸送を行う。
航空輸送：	航空法等に基づき積載、輸送を行う。
特別の安全対策	運搬に際しては、容器に漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

基本的には法律に該当しないが、十分注意して取り扱いのこと。

16. その他の情報

参考文献

(株)日本塗料工業会編「GHS対応MSDS・ラベル作成ガイドブック」改訂初版
(株)日本塗料工業会編「製品安全データシート ガイドブック」第4版 追補版
(株)日本塗料工業会編「MSDS用物質データベース」第4版 追補版
化学工業日報社「化学物質管理促進法(PRTR・MSDS)対象物質全データ」
化学工業日報社「労働安全衛生法(MSDS)対象物質全データ」
化学工業日報社「毒物及び劇物取締法(MSDS)対象物質全データ」
化学工業日報社「化学品別 適用法規総覧」増補新版
化学工業日報社「実務者のための化学物質等法規制便覧」改訂第2版
(株)日本塗料工業会編「塗料原料便覧」
化学工業日報社 MSDS用語集
NITE〔独立行政法人 製品評価技術基盤機構〕 <http://www.nite.go.jp/index.html>
日化辞Web〔独立行政法人 科学技術振興機構(JST)〕 http://nikkajweb.jst.go.jp/nikkaji_web/pages/top.html
原材料メーカーのMSDS

災害事例

情報なし

- ・本データシートは必ずしも製品の安全性を保証するものではありません。
- ・このデータは作成時の知見により作成しており、すべての情報を網羅しているものではありません。
- ・弊社が知見を有さない危険性、有害性を有する可能性もありますので、取り扱いに際しては用途、用法等の実態に応じた安全対策を実施されますよう、お願いいたします。